



特定秘密保護法施行後5年の見直しを前に、私が所属する情報監視審査会が議会及び政府による秘密情報の監視活動の諸外國の例を研究するため、アメリカとカナダ視察を計画。私も9月16日から21日まで参加しました。

国家機密と権力をめぐる様々な事件を経験したアメリカの、議会による情報監視のあり方は、我々にとっても大いに参考になるものでした。

現在の日本の税収は過去最高の1989~90年頃をやや上回っていますが、内訳を見ると所得税・法人税が6兆円ほど少なく、逆に消費税が1.4兆円くらい多くなっています。つまり、所得税・法人税が減税されてしまうこと。さらには、これもまたこれと平行して、国民の税や資産課税を強化する方向で老後2000万円問題に対応した高齢者版ベーシックインカム制度の導入や、医療・介護、子育てなど「人への投資」の分野への重点配分など、次の衆院選をにらんだ政策のプラットフォームを進めています。

こうした現状を見直し、担税能力に応じた応能負担原則を徹底すること。さらには、これも主に富裕層にかかる金融所得課税や資産課税を強化する方向で、「公平な税制を考える会」や「経済政策調査会」などに私も参加しています。

企業が大きな恩恵を受ける一方で、「逆進性」が強い消費税が庶民に大きな負担を強いて来ました。

当初は質問予定がなかったのが突然、委員会の「日前に蓮舫・予算筆頭理事から「福山さんの残りの18分間質問してくれない?」との指示。出来ませんでしたとも言えず慌てて質問準備しました。そこでまず質問直前に入ってきた、安倍総理と周辺による報道機関への圧力と、総務大臣に返り咲いた高市総務相の「停波発言」に触れたその瞬間。それまでしきりと自席で私を野次ついた安倍総理から、「共産党」という言葉がハッキリ聞こえたのです。総理に強烈なパンチを食らわしたのは偶然の皮肉でしょうか?

11月7日 内閣委員会

杉尾ひでや事務所 東京事務所 長野事務所

杉尾ひでや後援会員募集中 立憲パートナーズ募集中

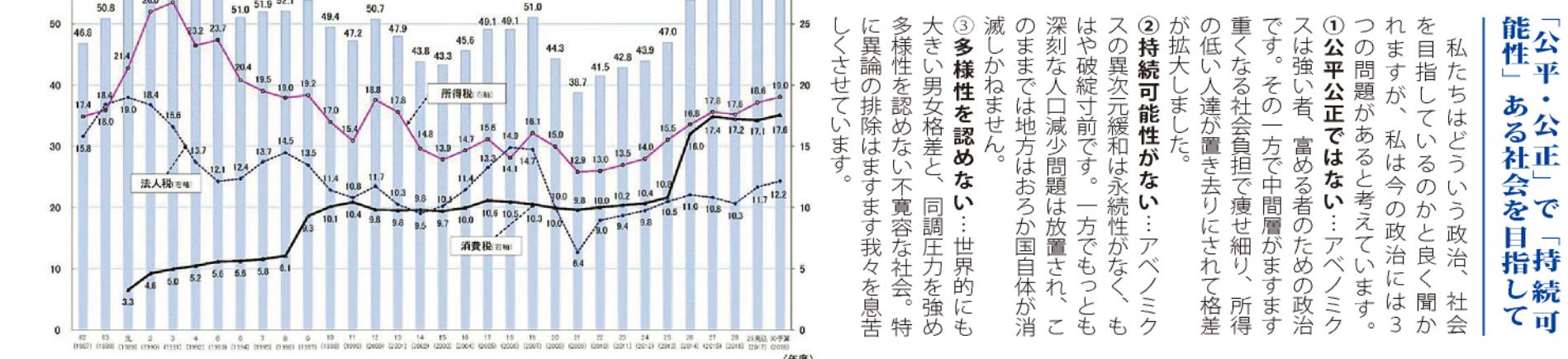
各種お問い合わせ、会員募集などについては、杉尾ひでやオフィシャルWEBにて受付中! www.sugio.club 杉尾ひでやオフィシャル

11月27日 東日本大震災復興特別委員会

「桜を見る会問題」を巡る官房長官が認めた「総理枠」「政治枠」や、閣議決定で「私人」とされた「昭恵夫人枠」の実態と、法的問題点などを質しました。去年春の「桜を見る会」では夏の参院選の改選議員に特別の招待枠があつたことが明らかになっておりまさに党ぐるみの選挙買収の疑いがあります。

また、この会に「反社会的勢力」や「半グレ」と言われる謎の面々がいて、菅長官とソーシャルネット写真を撮っていてと私が指摘したのにに対し、菅長官は「私自身多くの方と写真撮影した。この日の質疑を契機に、「反社会的」を指摘の人物とは面識はない」と答弁。「反社会的勢力」と見られる人物が会に参加していたことを事実上認めました。この日の質疑を契機に、「反社会的」の問題やジャパンライフの山口元会長の招待状リストの問題が大きくなりローズアップされました。

この国会で唯一の復興特委での質疑。私は復興庁の後継組織を「防災復興庁」とし、政府の防災機能を強化することや、先の台風による除染廃棄物を詰めたフレコンバッグの流失問題。さらには福島原発事故の放射能による健康不安の問題と、甲状腺検査の実態などについて質問。新任の小泉進次郎環境相らが答弁に立ちました。



このうち①で典型的なものは「税」でしょう。現在の日本の税収は過去最高の1989~90年頃をやや上回っていますが、内訳を見ると所得税・法人税が6兆円ほど少なく、逆に消費税が1.4兆円くらい多くなっています。つまり、所得税・法人税が減税されてしまうこと。さらには、これもまたこれと平行して、国民の税や資産課税を強化する方向で老後2000万円問題に対応した高齢者版ベーシックインカム制度の導入や、医療・介護、子育てなど「人への投資」の分野への重点配分など、次の衆院選をにらんだ政策の「プラットフォーム」を進めています。

またこれと平行して、国民党主など旧民主勢力の再結集を中心とした野党再編も重要な課題です。

今、党内議論が行われています。(公平な税制を考える会)や「経済政策調査会」などに私も参加しています。

企業が大きな恩恵を受ける一方で、「逆進性」が強い消費税が庶民に大きな負担を強いて来ました。

こうした現状を見直し、担税能力に応じた応能負担原則を徹底すること。さらには、これもまたこれと平行して、国民の税や資産課税を強化する方向で老後2000万円問題に対応した高齢者版ベーシックインカム制度の導入や、医療・介護、子育てなど「人への投資」の分野への重点配分など、次の衆院選をにらんだ政策の「プラットフォーム」を進めています。

またこれと平行して、国民党主など旧民主勢力の再結集を中心とした野党再編も重要な課題です。

今、党内議論が行われています。(公平な税制を考える